



徳成寺

寺とも かわら版

第83号・2013年11月



いつもありがとうございます。住職の大山です。

この度の納骨堂瀬戸のやすらぎ3周年記念感謝祭では、雨の中

たくさんの皆さんにご参加頂き、誠にありがとうございました。

野田純子さんの素敵な歌声に感動し、坂岡先生の「老前整理」

講演会では、快適な暮らしのヒントを頂きました。

徳成寺に納骨堂を開いた願いとは、今は亡き人と共に生きるこ

とです。亡き人を忘れた人生は、決して豊かとは言えません。

生と死の分け隔てを超えることで、あらゆる人々を尊ぶことが

できるのです。それが人生で一番大切なことだと思います。

発行責任者

住職 大山健児

坊主 大山ひびみ



徳成寺・跡取り長男の東京奮闘記

長男です。

私は県が運営している寮で暮らしています。契約期間は2年なのですが、希望を出せば入寮期間を延長出来るので、4年目の契約継続の為に面接を受けました。

居心地がいい為か、今年は希望が多く、残るのは難しそうですが、ベストは尽くしたので後は信じるだけです。

写真は面接直前のスーツ姿を収めたものです。気合！入れて！行きます！みたいな雰囲気伝われば幸いです。合掌。

